

UAゼンセン瑞祥会・ルボアユニオン ユニオンニュース

第39号

2021年7月14日発行

発行責任者 船川 健吾

編集責任者 神余 秀紀



瑞祥会・ルボアユニオンHP

<https://zuishou-ru.com/>

2021年度 第9回団体交渉を開催

今年度9回目の団体交渉を7月2日の18時30分から20時30分で開催しました。要求項目と結果は以下のとおりです。双方の発言内容や経緯はホームページに掲載します。

(要求項目)

(結果)

- 2020年度に未昇給であったサンライズ屋島の職員の内、請求を組合に委任している者に対して期間を遡って賃金を支払うこと
- 処遇改善手当他について、2020年度末に支給した施設長以下の役職とそれぞれの金額と根拠を明確に示すこと
さらには、事業所によっては役職者以外への支給も確認できているので、2020年度末の支給基準を明確に示すこと
- 処遇改善加算手当ならびに特定処遇改善加算手当の年度末の配分基準を統一し、恣意的に分配できる状況を改善し、透明性と公平性を担保すること
- 2018年以降に副主任以上に昇格した職員の一覧を、各役職の経験年数と共に示すこと
- 法人の目指す職員教育や介護について、現状に沿った目標や方向性を示すこと
- 実用性のあるキャリアパス制度を早く導入し、帰属意識と意欲のある職員に明確な目標を示すこと

昇給していた職員以外について、事情を理解してもらえたので、再確認後に問題がなければ支払われます。

施設長と副施設長には、処遇改善手当や他の名目での支給はなかったとのことでした。
金額と根拠、支給基準は示されませんでした。今後の支給については、透明性と公平性の担保のためには基準等を示す必要があることを理解してもらえたと思っています。

各施設長に配分の基準はあるとのことでしたが、今年度末までにその基準をオープンにしてもらえることになったので、支給額の差に疑念を抱かなくて済みそうです。

“見えない不当労働行為”の確認のための要求でしたが、副主任以上に昇格した職員の内、8割弱が組合員でした。

5. 6. については7月27日に開催する労使協議会で話し合います。

確認事項

新型コロナ予防接種に係る休業について

予防接種によって体調を崩した場合には積立有給休暇の取得ができます。証明についてはホームページでご確認ください。(「活動報告」の7/3公開分)

(組合所感)

まず、パート職員は4月の給与明細で時給の昇給を確認する必要があると感じました。今回は2020年4月の未昇給分の要求です。2021年4月に昇給していない職員を既に数名確認していますので、いま一度ご確認いただき、組合員はお早めに支部長へお知らせください。

法人側出席者から「公平性」の講釈がありました。透明性・公平性の担保のための基準が明確になれば問題はありません。介護職への配分基準だけでなく、その他の職員への基準や金額が明示され、法人がせっかく支給しているのに職員が疑念を抱くというもったいない現象がなくなることを追求していきます。

執行部リーダー研修会を開催しました

7月3日(土) 19:00~20:30 三木町文化交流プラザにて第4回執行部リーダー研修会を開催しました。今回も感染症対策を万全に行い、支部長、副支部長、組合員 28名が参加しました。

講師としてUAゼンセン香川県支部運営評議会議長の大森氏をお招きし、「組合活動の意味」と題して、質疑応答など対話形式で開催しました。

最初は大森議長ご自身が所属し、会長を務めている四国化成労働組合連合会の紹介、組合役員に携わるようになったきっかけや理由を話されました。

対話や質問を交えながら進行する中で、組合活動を行うにあたり目的がなければ本気になれない。会社の発展、存続なしに雇用、生活を守ることはできない。執行委員がすべきこととして、すべての組合員に声をかけること、相談に乗り意見を集めることが大切であると話をされました。また知っておかなければいけないこととして、労働基準法をはじめ労働三法、安全衛生について学んでいきました。

最後に組合活動における疑問や悩みなどについて意見交換を行い、答えや助言をいただきました。



次回研修会ご案内

テーマ：新型コロナウイルスとその感染対策について

日時：8月3日(火) 19:00~20:30

場所：三木町文化交流プラザ 交流会議室2・3

6月に同テーマでリモート開催しましたが、音声が聞き取りにくかった、前回参加できなかったなどの声が寄せられましたので、感染症対策を施したうえで、対面にて再度開催します。

今回もサンライズ屋島看護師黒田美之さんを講師とし、前回の研修内容のほか、他の感染症についても勉強していきます。学んだ知識を自施設で活かせる内容ですので、多くの方のご参加をお待ちしています。参加希望の方は所属支部長を通じ、お問い合わせください。

引田荘の新施設長に期待

引田荘は7月から施設長が島崎施設長に変わり、新体制で運営されています。これまで施設長を務められてきた笠井前施設長の下で長年いらっしゃった島崎施設長が、笠井前施設長のカラーを引き継ぎつつ、さらなる発展のためにどのように変化させていくのか楽しみです。職員想いが特に有名であった笠井前施設長の退職は残念ですが、新体制での引田荘はきっとより良い施設になるのだらうと期待してやみません。

また、管理栄養士から施設長への登用ということで、職員にとっては新たな道が開かれたこととなりますので、頑張りたい職員にとっては二重の喜びとなりました。道しるべとして、キャリアパス制度の制定を願います。

----- キリトリ -----

氏名		生年月日	年	月	日
住所	〒				
電話番号					
施設名		経験年数	年	ヶ月	
職種		雇用区分	正社員	パート	